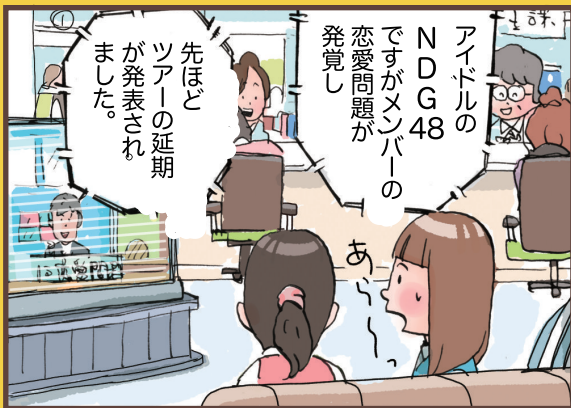




W・L・B よんコママンガ劇場



僕の生き甲斐は…。



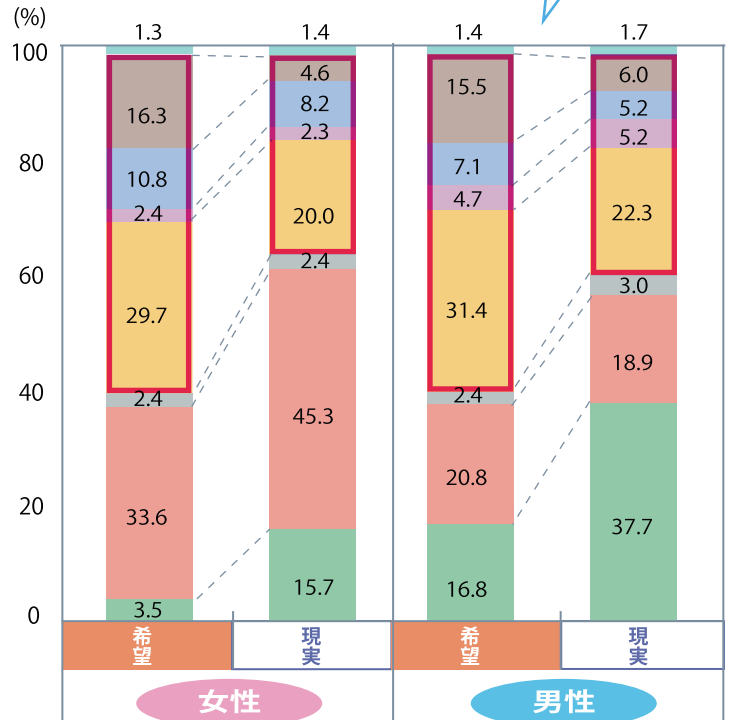
WORK LIFE BALANCE REPORTS



仕事と生活の調和に関する希望と現実

男女ともに「仕事」と「家庭生活」、「地域・個人の活動」など、複数の活動をバランス良く行うことを希望する割合が半数以上を占めていますが、現実では「仕事」が「家庭生活」等いずれか一方を優先せざる得ない人が多くなっています。

出典：内閣府 男女共同参画白書（平成27年度版）



- 「仕事」を優先
- 「家庭生活」を優先
- 「地域・個人の生活」を優先
- 「仕事」と「家庭生活」をともに優先
- 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先
- 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先
- 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先
- わからない

仕事と生きがい



家族・友人などと過ごすこと。趣味や自己啓発、地域活動への参加。こうした会社以外の世界と接する時間は個人の生活を豊かにし、仕事だけでなく自らの能力発揮の可能性を高めることにつながるものです。

また、このような活動のための時間をつくることは、仕事を効率的に行い残業を減らそうとする、メリハリのある働き方への原動力となります。

仕事と生活の調和のとれた豊かな生き方を実現するため、仕事以外の時間の充実に取り組むことも大切です。

ワークライフバランス白書